

全校進路通信第5号

大阪府立八尾支援学校

令和5年9月28日

秋涼の候、日頃は本校の進路指導についてご理解ご協力をいただき、お礼申し上げます。
今回は、夏季休業中における進路関係の取り組みをご報告いたします。教職員対象の企業・施設の見学会を実施しました。

ワークワーク見学報告

ワークワークは、就労継続支援A型事業所で、企業からの請負作業をされています。主な作業は、OA機器の解体と分別です。雇用契約を結ぶ為、最低賃金が保証されており、福利厚生が充実していました。対象者は、18歳から65歳までとなっています。働く上での支援はもちろん、生活の支援（障害者年金の手続きやグループホームへの入所の手続きなど）の細部にわたって、丁寧に取り組まれている印象を受けました。環境整備にも、力を入れておられ、工具がどこにあるのか一目瞭然でわかるような工夫、冷暖房の設置、施設の清潔さなど働きやすく、働きたくなるような環境でした。社員の方々は、とても元気よく大きな声で挨拶してくださり、質問にも丁寧に対応してくださいました。皆さん集中して作業に取り組まれており、意欲の高さを感じました。



サポートセンターピュア見学報告

サポートセンターピュアでは、幼児期・学齢期対象の療育や成人期対象の就労継続支援B型と生活介護を事業形態としています。また、サービス利用計画の作成や東大阪市委託の発達障害相談支援センターなどの支援事業も行っています。施設見学では、児童の療育場面や成人の方々が箱の組み立てや決まった個数の部品を袋詰めする軽作業に取り組んでいる様子と、近年力を入れている農園でオーガニック栽培している野菜やハーブを見学しました。施設内では、一日の生活の予定表や作業の手順表、作業の補助具など、視覚支援が充実している環境の下、PECSを活用したコミュニケーション能力の育成を図っておられて、利用者の方々がいきいきと活動されていました。



エール近鉄八尾 見学報告

エール近鉄八尾とエール近鉄八尾西口は、就労移行支援事業所で、65歳未満の障害のある方に対して、仕事に関する知識やスキルをアップさせ、一般企業への就職をサポートしています。就職後も長く働き続けられるよう職場への定着支援も行っています。手帳の有無にかかわらず医師の診断や自治体の判断で利用が可能です。10:00~15:00まで利用する日が月に18日以上あれば交通費の補助があり、昼食の弁当も支給されるそうです。生活リズムの自己管理や、あいさつ、報告、連絡、相談といったコミュニケーション能力・社会性を高めることに力を入れてサポートしておられる事業所だと思いました。



CLAN八尾南館 見学報告

CLAN八尾南館は、令和4年にできた新しい施設で、八尾支援学校から徒歩約2分の場所にある生活介護の事業所です。CLANは、大阪府内に15箇所の事業所を運営されています。その中でCLAN八尾南館は入浴をメインとしたサービスを行っています。通常浴や、車いすのまま入浴できる座位浴、寝た状態のまま入浴できる寝台浴など、入浴のサービスが充実しています。見学時にも、たくさんの利用者の方がサービスを利用されていました。入浴以外の時間は、2階の広いフリースペースで各々の時間を過ごされていました。手指の巧緻性を高めるリハビリやマッサージ、軽作業、カラオケやおしゃべりを楽しむなど、リラックスした様子で時間を過ごされていました。



オムニバスハルミヤベース 見学報告

オムニバスハルミヤベースは、就労継続支援B型、生活介護の多機能型事業所です。クロワッサンやコーヒーの販売をしているカフェと併設して製造等も行っていきます。就労継続支援B型の方は、就労に向けてカフェでの接客や製造等を行っていました。生活介護の方はリハビリやヨガだけでなく、仕事に繋がるようにとB型の方とともにハンガーの組み立てなどの製造も行っていました。また、在宅支援もされており、在宅でも仕事ができるそうです。週に1度の面会、毎日の始業時終業時の連絡などを取りながら、社会との繋がりを大事にできるようにという思いで支援されています。

